

## 国際協議会 報告

ガバナーエレクト **立野 純三**  
(大阪RC)

万が一があってはダメなので、一日早い17日(土)にロサンゼルスに到着し、18日(日)朝7時30分頃にロサンゼルスを出発。約2時間弱で目的地カリフォルニア州サンディエゴ市マンチェスター・グランドハイアットに着きました。

当日18:30より本会議と晩餐会がスタート、ロータリー加盟国の国旗紹介を、インターアクトとロータリーアクトにより非常にスマートに行われました。アメリカ、台湾、スリランカの国歌が演奏され、感動的でした。

2015年国際協議会主催者ゲイリー・C・K・ホアンRI会長の挨拶。食事に関しては、行く前から数人のPGに、食事はあまり美味しくなく、同じメニューで飽きると聞いていたので、何が出てくるのか興味を持っていたのですが、美食家ではありませんし疲れていたのもあって、あまり食欲はわきませんでした。

後半に2015~16年度テーマ講演を、K・RラビンドランRI会長エレクトが行われました。2015~16年度ラビンドランRI会長のテーマは「世界へのプレゼントになろう(Be a gift to the world)」です。協議会中の同時通訳は男女2人でしたが、男性の通訳がとぎれとぎれで訳されるため、時差ボケも手伝って内容全体があまりよく理解出来ませんでした。

簡単に一週間のスケジュールをお話させていただきます。

1月19日(月)	
8:30~ 9:45	アイデア交換 ロータリーのロードマップ
9:45~10:15	休憩
10:15~11:15	ワークショップ クラブへの支援
11:45~12:15	本会議 ポリオの最新情報
12:15~14:10	食事・休憩
14:10~15:00	本会議 なぜロータリーなのか
15:15~16:15	アイデア交換 ロータリーのストーリーを伝える
16:15~16:45	休憩
16:45~17:30	アイデア交換 リソースを活用して解決を促す
18:00~	食事

大体このようなスケジュールが最終日の1月23日(金)まで6日間続きました。

国際協議会の印象は、本会議は世界中のロータリアンが集まるのですが、セッションになりますと、日本人と韓国人だけは、日本人、韓国人それぞれの国のRI研修リーダーにより母国語でテーマが進められました。

RIは、これだけIT利用を奨励している割には、日本人だけを集め、ロータリーを理解させるというのは無駄に思いましたし、もっと世界のロータリーが何をしているのか知ればと思いました。以上がサンディエゴ国際協議会の報告です。

